

わが家のアイドル



吉佐美にお住まいの
江戸 聖さん・えりがさんの

長女 **るな**ちゃん(1歳8か月)

じーじの事がだいすき♡
るーちゃんです♪♪
お手伝いもたくさんしてくれます☆
最近おしゃべりがとっても上手になって
きました♪

みなさんのお宅のアイドルの写真を募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください。

下田人の 息づかい

Vol.26

下田の人たちが
昔から大切にしてきたもの
そしてこれから新たに
大切にしていきたいものが
「下田まち遺産」です

松陰の想いが

爆ぜた下田まち遺産

「弁天島」

柿崎



弁天島の遠景

日本の兵学に後れを感じた
吉田松陰は、勉強のため、外
国に渡ることを決意します。

彼は、外国船に乗るため、
米国船が停泊していた下田に
たどり着きました。

安政元年(1854)3月
27日の夜、吉田松陰は弟子の
金子重輔とともに柿崎弁天島
より小舟を漕ぎ出し、米国船
「ポーハタン号」に向かいます。

海は荒れ、船には櫓杭がな
く、ふんどしや帯で櫓を縛り
ながら必死な想いで2人は米
国船に乗り込みました。

しかし、2人の願いは聞き
入れられず、柿崎に戻され、

松陰達は自首し、郷里萩へと
幽閉されることとなりました。

結局、弁天島での「踏海の
企」は失敗に終わりますが、
吉田松陰は萩に戻り、あの有
名な「松下村塾」を開きます。

多くの明治の英傑が松陰の教
えを受け継ぎ、ある者は諸外
国へと赴き様々な知識を日本
にもたらしました。

松陰自身は外国に行くこと
もなく、若くして命絶たれて
しまいますが、その想いは彼
の教え子達に根を張り、松陰
が弁天島で見せた情熱が後の

世の中を大きく変えたと言え
るかもしれません。

また、弁天島は「斜交層理」
という古い地層が簡単に見ら
れる場所でもあり、自然も、
歴史も、浪漫溢れるまち遺産
です。



太古の海流や潮の向きが
分かるかも??

問合せ先

建設課都市住宅係

☎ 22219



「広報しもだ」は再生紙を使用しています



伊豆縦貫自動車道を早期完成しよう!!

「伊豆縦貫自動車道ロゴマーク」を利用して、伊豆縦貫自動車道の整備促進と活性化を県内外にPRしま
しょう!! ご利用方法については、以下の市ホームページをご覧ください。

■ 下田市ホームページ <http://www.city.shimoda.shizuoka.jp/>